

Salesforce 認定テクニカルアーキテクト

レビューボードシナリオ

Pollard Financial Services



TRAILHEAD ACADEMY

CONFIDENTIAL

目次

仮想シナリオの使用方法	3
プロジェクトの概要	4
データモデル要件	4
アクセス性要件.....	5

仮想シナリオの使用方法

以下の仮想シナリオを、受験者は **45 分間**で読み、評価し、アーキテクチャソリューションの骨子をドキュメント化します。ソリューションに求められる内容は次のとおりです。

- セキュリティおよびそのソリューションの根拠を説明する
- 主な潜在的リスク領域を挙げる

受験者は情報テクノロジー（IT）アーキテクチャの関係者を対象としてプレゼンテーションを作成する必要があります。シナリオに要件が明示されていない場合は、提供されている情報に基づき、受験者が各自の判断で適切に前提条件を設定します。提案するソリューションの設計時に前提条件を設定した場合、レビューボードにその旨を申し出てください。仮想シナリオの不明点について質問することはできません。

受験者は、シナリオ要件の評価、ソリューションの設計、提案するアーキテクチャの発表、設計上の意思決定の合理的説明に於ける各能力について評価を受けます。プレゼンテーションにどのツールを使用したかは、評価の対象になりません。

プロジェクトの概要

Pollard Financial Services (PFS) は個人別の投資戦略を提供する会社で、米国内に 25 を超える営業所を展開し、クライアントは 2000 万人を超えています。500 万人の個人クライアントに直接サービスを提供し、PFS 社を採用した企業の 1500 万人の従業員をクライアントとしています。サービスを提供している企業は 30 万社です。同社では、販売プロセスをサポートする Salesforce の実装を計画しています。

PFS 社には、以下に示す約 4,000 人の Salesforce ユーザがいます。

- 800 人のクライアント営業担当者。特定の営業所に所属し、個人クライアントと法人クライアントの両方の管理を担当する
- 100 人の法人営業担当者。複数の営業所を担当し、法人取引先との関係の管理を担当する
- 2,700 人の営業支援アシスタント。特定の営業担当者を補佐している。通常、3 人のアシスタントが 1 人の営業担当者を補佐している

PFS 社では Salesforce の実装の一環としてポータルを組み込み、クライアントが、特定の取引先の詳細を確認し、文書をアップロードして専任のクライアント営業担当者に提出できるようにしたいと考えています。

データモデル要件

PFS 社は、クライアント取引先ごとに以下を追跡する必要があります。

- 氏名、住所、メール、個人番号など、クライアントの基本情報
- クライアントの種別に関する情報。個人クライアント、または法人取引先に関連付けられているクライアントのいずれか。クライアントが企業に関連付けられている場合、PFS 社ではその法人取引先情報にアクセスできる必要がある
- 投資計画。毎年作成され、場合によっては 1 年に数回更新されることもある。投資計画は、クライアントがさまざまなファンドにどのように投資するかを記載する。投資計画は、規制目的のために保持される必要がある
- 特定のファンドの運用実績を記載したファンドレポート。レポートは、このファンドを含むすべての投資計画に関連付けられている。つまり、1 つのレポートが異なるクライアントに関連付けられている可能性がある
- クライアントの投資計画の現在の運用成績を記載した投資計画運用実績レポート。毎月提供され、規制目的のために保持される必要がある

PFS 社は、法人取引先ごとに以下を追跡する必要があります。

- 名前、住所、メール、法人番号など、企業の基本情報

- 投資計画のオプション
- 対象の従業員
- 締結された契約の詳細

アクセス性要件

PFS 社の営業環境は非常に競争が激しいため、同社の営業ユーザには厳格なデータ表示要件があります。

- クライアントの基本情報は、関連文書を含め、専任のクライアント営業担当者、担当者の営業支援アシスタント、担当者の上位の管理者のみに表示される必要がある
- クライアント営業担当者は、クライアント情報を、他のクライアント営業担当者と共有することは選択できるが、自分を補佐していない営業支援アシスタントと共有することはできない
- 個人番号や法人番号など、クライアントまたは法人取引先に関する特定の情報は、専任の営業担当者 にのみ表示される必要がある
- 一般的な法人取引先情報は、その企業の従業員を担当するクライアント営業担当者がアクセスできる必要があるが、その他の企業情報はすべて、専任の法人営業担当者のみが利用できるようにする必要がある
- 法人取引先営業担当者は、その法人に関連付けられた従業員取引先にアクセスできてはいけない
- クライアントに固有の投資計画および投資計画運用実績レポートのセキュリティ要件は、そのクライアントの基本情報のセキュリティ要件と同じにする必要がある
- ファンドレポートはすべての内部ユーザに表示される必要がある

PFS 社のクライアントのデータ表示要件は以下のとおりです。

- クライアントは、自分の投資計画、投資計画運用実績レポート、関連付けられたファンドレポートを参照できる必要がある
- ファンドレポートは、ファンドに投資したクライアントのみが利用できる必要がある
- クライアントは、住所や電話番号など、個人の基本情報を参照および編集できる必要がある
- また、クライアントは、専任のクライアント営業担当者と共有できるように文書をアップロードできる必要がある